

令和3年5月17日

学生・保護者の皆さんへ

岐阜保健大学

学長 河田美紀

2021年前期授業の今後の実施方針について

全国的に新型コロナウイルス感染症の陽性者の急増や、愛知県における緊急事態宣言の発出、岐阜県における緊急事態宣言発動の国への要請及び大学等高等教育機関への学校運営における感染防止対策の徹底等の要請事項を踏まえ、5月20日（木）より当面の間、一部の授業科目を遠隔（オンライン）授業に切り替えます。各学部、各学年、大学院各コースごとに遠隔（オンライン）授業の対象となる授業科目、今後のスケジュール等の詳細につきましては「楽メ」、「学生ポータルサイト」順次、連絡していきます。

引き続き登校による対面授業を行う授業科目については、感染防止対策の徹底をより一層図り実施していきます。基本的な感染防止対策（黙食、マスク着用、手指衛生、三密回避、体調の管理）の徹底をすることは、感染の広がりが懸念されている変異株ウイルスの対策にも有効です。学生の皆さんには、学内からクラスターが生じないように、今一度、行動変容について考えていただき、「自らの命は、自ら守る」「みんなの命は、みんなを守る」感染防止対策に努めていただくようお願いいたします。以下の感染防止対策の徹底をお願いします。

1. 基本的な感染防止対策（マスク・手指衛生、三密回避・体調管理）の徹底継続

- ・マスクを着用し飛沫感染の予防
- ・手洗い・手指消毒による接触感染の予防
- ・三密（密閉・密集・密接）の場の徹底回避
- ・検温をはじめ、自らの体調管理に心がける、
- ・体調の異変（発熱などの風邪症状、味覚・嗅覚障害、息苦しさなど）を感じたらすべての行動（通学を含む外出）をストップし医療機関を受診すること。
- ・同居家族等が「発熱等の症状がある場合」「濃厚接触者になった場合」「PCR検査受検の場合」も、行動（通学を含む外出）をストップし自宅待機すること。

2. 飲食対策の徹底

- ・飲食は、黙食を徹底し、自宅を含めて、大人数を避けて短時間とすること。
- ・大声を出さず、会話時はマスクを着用すること。
- ・バーベキューやカラオケも高感染リスクの場となり自粛徹底すること。